

月刊 社会保険 1

2019 VOL.822

一般社団法人
全国社会保険協会連合会

平成30年度健康保険委員功労者 厚生労働大臣表彰

平成30年度年金委員功労者 厚生労働大臣表彰

日本年金機構からのお知らせ

「ねんきんネット」とマイナポータルがつながりました。

平成30年度「わたしと年金」エッセイ審査結果について

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)の愛称を「人生会議」に決定しました。

経済政策の方向性に関する中間整理(抜粋)

平成30年度健康保険委員功労者 厚生労働大臣表彰	5
平成30年度年金委員功労者 厚生労働大臣表彰	6
日本年金機構からのお知らせ 「ねんきんネット」とマイナポータルがつながりました。	8
平成30年度「わたしと年金」エッセイ審査結果について	9
ACP (アドバンス・ケア・プランニング) の愛称を「人生会議」に決定しました。	12
経済政策の方向性に関する中間整理 (抜粋)	14
年金・健康保険委員活動報告 社会保険委員会活動を通して 富士観光開発株式会社取締役総務部長 渡邊 利成	18
書評 井手 英策 著『幸福の増税論—財政はだれのために』	20
持続可能な社会の扉を開けた人たち 第4回 (前編) 「共生」は未来への希望。よりよい社会への架け橋となる。 元厚生労働事務次官 村木 厚子 株式会社朝日エル会長 岡山 慶子	21
自分が変われば会社も変わる!? ビジネスチャンスを広げる行動変容 第9回 好奇心と刺激欲求 埼玉学園大学教授 古澤 照幸	24
さまざまな視点から考える認知症 第9回 認知症の人の「食べる力」を引き出すために—医療者の視点③— 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター歯科口腔外科部長 平野 浩彦	26
認知症を予防する 第9回 オメガ3脂肪酸と健康 お茶の水健康長寿クリニック院長 白澤 卓二	28
社会保険Q&Aシリーズ 健康保険編 30/年金保険編 32/介護保険編 34/労働保険編 36 特定社会保険労務士 鈴木 ひろみ	

表紙写真・竹内敏信/イラストレーション・水森亜土/デザイン・STデザイン、(有)フェイム/編集協力・(株)アップルハウス/印刷・(株)エイエヌオブセット

表紙のことば——竹内敏信 「光の響」「樹の風景」

北海道十勝郡浦幌町



多くの人が新年になると朝日を拝む。私もそうであった。
以前、私は年末年始になると日本を離れ、ヨーロッパで撮影することになっていた。年が明けるときを海外で過ごす。今思えば、とてもロマンチックな話である。
しかし、ここ数年は国内にいる。この写真もちろん日本の北海道で撮影した作品である。
太陽とは世界中どこからでも見ることができる。同じ太陽ではあるが季節、撮る場所が違うだけで表情を変える。
写真の素材としては、最も身近で奥の深いものである。

© 本誌制作にあたっては、国等からの補助金等を一切受けておりません。

社会保険委員会活動を通して



富士観光開発株式会社取締役総務部長

渡邊 利成

●地域の紹介
日本を象徴する富士山(3776m)が、平成25(2013)年6月26日に世界文化遺産に登録され、本年で6年目を迎えます。

山梨県の富士の麓に5つの湖を有し、富士箱根伊豆国立公園に指定される富士北麓地域。南西から北東へ流れる桂川流域の中心に位置する都留、大月地域。山梨県の御坂山地と大菩薩嶺を境とし、東京都、神奈川県に隣接する最東端の上野原地域。富士吉田市、都留市、大月市、上野原市、富士河口湖町、西桂町、山中湖村、忍野村、鳴沢村、道志村、丹波山村、小菅村の4市2町6村からなる東部・富士五湖地方が私たちの地域です。

世界文化遺産に登録された富士山が位置する富士山麓富士五湖地域は、富士登山、富士五湖への散策と多くの国内外からの観光客で賑わっています。

なかでも8月1日から5日にかけて山中湖、西湖、本栖湖、精進湖、河口湖の順に5夜連続で花火大会が行われ、8月26・27日には日本三奇祭のひとつである「吉田の火祭」が開催され、たくさんの人々が訪れます。

ミシュラン旅行ガイドの表紙にも採用され、美しい富士山と桜と五重の塔と日本らしさを感じる絶景スポット

「新倉山浅間公園」(富士吉田市)は、ウォーキングコースとしても利用され外国人観光客からも人気があります。

世界文化遺産富士山の構成資産の一部として認定された「忍野八海」(忍野村)も人気スポット。桂川の渓流にかかる「名勝・猿橋」(大月市)は、国の名勝に指定される日本三奇橋のひとつ。都県境にある山梨100名山のひとつ「三頭山」、北部の山間にある「鶴川渓谷」(上野原市)も人気があり、心身ともにリフレッシュできる景勝地です。

また、「山梨県立リニア見学センター」「山梨リニア実験線」(都留市)があり、リニアモーターカーに関する情報を公開しています。

この舞台が、私たちの活動地域です。

●会社の紹介

私が勤務している富士観光開発株式会社は、昭和34(1959)年6月1日に設立されました。かつて広大な富士北麓の開発がなされなかったのは、水源がなかったためといわれており、多くの難題を乗り越え、水源を確保し開発を始めたところから弊社の歴史がはじまりました。

キングが開催されました。終了後、里山交流館で健康講話も行いました。

また、9月には第28回グラウンドゴルフ大会が開催され、5支部14チーム84名が参加し、異業種の会員企業の皆様が富士の麓にある富士パーク(富士吉田市)で競技しました。残念ながら富士山の雄姿は雲に隠れて見ることができませんでしたが、雨に降られることもなく、ホールインワンあり、ナイスショット、ミスショットあり、OBありと芝生グラウンドで富士山麓の自然に包まれながら、世代を超えて会員一人ひとりがこころから健康づくりの場としてさわやかな一日を過ごすことができました。また、相談コーナーによる健康相談も行われました。

これからも健康づくり事業を通して、社会保険委員会の活動に取り組みていきたいと思います。

●最後に

年々会員企業の微減もあり、委員も少なくなっています。次世代への継承が大事な課題であると思えます。諸先輩方が築き上げてこられた会員企業間の交流、親睦を通じた社会保険委員会の活動があつてこそ、今があることをあらためて確認したいと思えます。



スポーツ合宿施設フジビレッジ「富士緑の休暇村」



グラウンドゴルフ大会

に掲げ、地域に根ざし地域とともに成長を目指す企業として、各種レジャー観光施設やゴルフ場の運営、地域の暮らしを支える生活流通事業、お客様の夢を形にする不動産事業な

ど、山梨県を中心に多岐に亘る事業を展開しています。

富士山の天然水「ふじざくら命水」、その天然水を使った「富士桜高原麦酒」(ワールドビアアワード世界一の醸造、販売も行っています)。

観光施設では、自然の中に遊具を配置し、ファミリー層を中心に安心して遊べる「富士すばるランド」を運営しています。また、人工芝グラウンド2面を備えたスポーツ合宿施設フジビレッジ「富士緑の休暇村」では毎年アンダー12世代の「フジビレッジカップガールズチャレンジ」を主催し、冬季には「ふじてんスノーリゾート」(スキー場)の営業と、一年を通して多くのお客様にご利用いただいています。

今後もスポーツに特化した観光を目指し、挑戦をつづけていきます。

また、弊社は毎年法定健康診断・生活習慣病予防健診を3月に実施しています。日々自己の健康管理を意識し、健康第一でありたいと思います。さらに、毎年秋には全社員で交流親睦ゴルフ大会を開催し、プレーを通して社員の健康意識の向上にも努めています。

山梨県富士山北麓エリアに、是非一度お立ち寄りください。



富士観光開発株式会社

そして少子化が進み、団塊の世代も70歳代になり、今私たちが世代を超えて活動を承継していくためには、日本年金機構大月年金事務所、全国健康保険協会山梨支部のご協力とご支援をいただくとともに、工夫と魅力ある健康づくり事業を展開し、今後ますます大事となる年金についても知識を高め、社会保険委員会活動に取り組みでいきたいと思います。

結びに社会保険委員会の皆様のご多幸とご健勝、会員の皆様のご繁栄をお祈りし、報告といたします。

(大月社会保険委員会会長 山梨県社会保険委員会連合会副会長)